

役員会（要旨）

日 時 平成 26 年 5 月 20 日（火）午前 9 時 30 分～11 時 15 分

場 所 学術情報総合センター6F 会議室

構成員 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事
藤野理事

出席者 田中監事、井上副学長

【審議事項】

1 理学部附属植物園の借地料交渉に係る基本方針について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>宮野理事

<資料説明者>浅井大学運営本部長

<概要>

理学部附属植物園の個人地権者との借地料交渉に係る基本方針についてについて審議を行う。

<意見内容>

- ・今後、借地料交渉の内容次第では、借地の境界を復元するための測量作業や植木、温室、トイレ等の除去が必要となる。それらに要する経費の調査を行うことを確認。
- ・植物園内の温室は教員の研究用と植物園管轄のものがあり、共に借地に該当していることを確認。
- ・植物園の借地料交渉にかかる経過については詳細に記録すること。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

2 情報システム関連の組織、規程、委員会の見直しについて

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>安本理事

<資料説明者>安本理事

<概要>

情報システム運営に関する調査会からの改善勧告に対する情報システム運営の抜本的な改善策の実施の可否について審議をおこなう。

<意見内容>

- ・調査会の改善勧告の内容との関連性を整理した上で、情報システム運用に関する調査会に対して改善内容を報告する必要があるのではないか。
- ・本件をベースとして、学術情報総合センター所長をはじめする関係先に対して調整を行うこと。
- ・情報システム連絡会と情報セキュリティ委員会のメンバー構成について、より一層の客観性を明確にすべく再度検討すること。
- ・事務職員を含めた運用体制について、責任の所在を明確にすべく内容整理を行うこと。
- ・情報基盤センター長は情報担当理事が担うべきではないか。
- ・情報基盤センターと学術情報総合センターの教育研究システム部門との位置づけを明確にすること。

<審議結果>

- ・本件の基本的な方針について承認。
今後、情報担当理事が関係者と本件について調整を行うこと。

3 田中記念館改修工事に係るはばたけ夢基金の活用について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>柏木副理事長

<資料説明者>都司施設整備担当課長

<概要>

田中記念館改修工事の事業費の増に伴う財源の整理並びに「はばたけ夢基金運営委員会」へのエントリーについて

<意見内容>

- ・本日の役員会の承認を経て、5月27日のはばたけ夢基金運営委員会へ諮ることを確認。
- ・工事に伴う使用不可スペース及び期間について、講堂はオープンキャンパスの時期を除いて長期間使用不可になる見込みである。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

【報告事項】

(1) 知事、市長、府大・市大の両学長の四者による意見交換について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>西澤理事長

<概要>

5月15日の知事、市長、府大・市大の両学長による意見交換内容について報告するものである。

<意見内容>

- ・新大学案（平成25年10月版）を踏まえて更に検討をすすめること。
- ・統合スケジュールは両大学で検討することとなった。

(2) 平成 26 年度 杉本キャンパス施設整備方針について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>柏木副理事長

<資料説明者>都司施設整備担当課長

<概要>

平成 26 年度に予定している工事関連の事業内容の報告。

<意見内容>

- ・事業の項目について、財源を明確化すること。
- ・アメニティの向上の項目の中に駐輪場整備について記載すること。

(3) 平成 26 年 4 月度月次状況報告について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>藤野理事

<資料説明者>藤野理事

<概要>

平成 26 年 4 月度の月次状況の報告を行う。

<意見内容>

- ・在院日数の短縮化により入院診療収益単価は増加している。その反面、病床利用率はやや低下している。今後は病床を効果的に運用することが課題である。

【その他事項】

① 教育研究評議会について

- ・平成 26 年 5 月 26 日（月）の案件確認を行った。